

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)唐人町二丁目計画 共同住宅新築工事A棟

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質								3.2	
Q1 室内環境					0.40		-	3.2	
1 音環境				3.0	0.15	3.0	1.00	3.0	
1.1 室内騒音レベル		—		3.0	0.50	3.0	0.50		
1.2 遮音		—		3.0	0.50	3.0	0.50		
1 開口部遮音性能		—		3.0	1.00	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		—			-	3.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		—			-	3.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		—			-	3.0	0.20		
1.3 吸音		—			-				
2 温熱環境				2.6	0.35	3.3	1.00	3.1	
2.1 室温制御		—		2.2	0.50	3.7	0.50		
1 室温		日本住宅性能表示基準:等級5		3.0	0.63	3.0	0.63		
2 外皮性能		—		1.0	0.38	5.0	0.38		
3 ゾーン別制御性		—			-		-		
2.2 湿度制御		—		3.0	0.20	3.0	0.20		
2.3 空調方式		—		3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境				2.7	0.25	3.1	1.00	3.0	
3.1 昼光利用		—		3.0	0.30	2.5	0.30		
1 昼光率		—		3.0	0.60	2.0	0.50		
2 方位別開口		—			-	3.0	0.30		
3 昼光利用設備		—		3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策		—		2.0	0.30	4.0	0.30		
1 昼光制御		専有部:カーテンと庇(バルコニー)の2種類の組み合わせで制御		2.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度		—		3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御		—		3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境				3.6	0.25	3.8	1.00	3.7	
4.1 発生源対策		—		4.0	0.60	4.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆、VOCの放散量が少ない建材をほぼ全般的に採用して		4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気		—		3.0	0.40	3.6	0.38		
1 換気量		—		3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能		居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保			-	5.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		—		3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理		—			-		-		
1 CO ₂ の監視		—			-		-		
2 喫煙の制御		—			-		-		
Q2 サービス性能				—	0.30	-	-	3.5	
1 機能性				3.0	0.40	4.0	1.00	3.6	
1.1 機能性・使いやすさ		—		3.0	0.40	5.0	0.60		
1 広さ・収納性		—			-		-		
2 高度情報通信設備対応		Gbitクラスの「ブロードバンド」利用可能			-	5.0	1.00		
3 バリアフリー計画		—		3.0	1.00		-		
1.2 心理性・快適性		—		3.0	0.30	2.5	0.40		
1 広さ感・景観		住居の天井高さ2.5m以上			-	4.0	0.50		
2 リフレッシュスペース		—			-		-		
3 内装計画		—		3.0	1.00	1.0	0.50		
1.3 維持管理		—		3.0	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計		—		3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保		—		3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.3	0.30		-	3.3	
2.1 耐震・免震・制震・制振		—		3.2	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		—		3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能		免震構造		4.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数		—		3.7	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数		品確法:劣化対策等級3		5.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		—		2.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		LD:床フローリングt12,壁ビニールクロス(PBt9.5),天井ビニールクロス(PBt9.5)		4.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		—		3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		・給水汚水雑排水管の主要用途3種についてB以上で、Eは不使用		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		—		3.0	0.20		-		
2.4 信頼性		—		3.0	0.20		-		
1 空調・換気設備		—		3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備		—		3.0	0.20		-		
3 電気設備		—		3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法		—		3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備		—		3.0	0.20		-		

3 対応性・更新性		3.4	0.30	3.6	1.00	3.5
3.1 空間のゆとり						
1	階高のゆとり	階高:3.0m以上	-	4.2	0.50	
2	空間の形状・自由さ	-	-	5.0	0.60	
3.2 荷重のゆとり		-	-	3.0	0.40	
3.3 設備の更新性		-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.4	1.00			
1	空調配管の更新性	-	3.0	0.20	-	
2	給排水管の更新性	-	3.0	0.20	-	
3	電気配線の更新性	ケーブルラック、PF配管配線による	5.0	0.10	-	
4	通信配線の更新性	ケーブルラック、PF配管配線による	5.0	0.10	-	
5	設備機器の更新性	-	3.0	0.20	-	
6	バックアップスペースの確保	-	3.0	0.20	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	3.1
1	生物環境の保全と創出	-	2.0	0.30	-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮	PAYPAYドームに程近い立地	4.0	0.40	-	4.0
3	地域性・アメニティへの配慮	-	3.0	0.30	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	-	3.0	0.50	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上	-	3.0	0.50	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						3.8
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	4.4
1	建物外皮の熱負荷抑制	日本住宅性能表示基準:等級5	5.0	0.20	-	5.0
2	自然エネルギー利用	-	3.0	0.10	-	3.0
3	設備システムの高効率化	BEI=0.74	5.0	0.50	-	5.0
4	効率的運用	-	3.0	0.20	-	3.0
集合住宅以外の評価						
4.1	モニタリング	-	-	-	-	
4.2	運用管理体制	-	-	-	-	
集合住宅の評価						
4.1	モニタリング	-	3.0	1.00	-	
4.2	運用管理体制	-	3.0	0.50	-	
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.4
1	水資源保護	-	3.4	0.20	-	3.4
1.1	節水	節水水栓に加え節水便器の採用	4.0	0.40	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用	-	3.0	0.60	-	
1	雨水利用システム導入の有無	-	3.0	1.00	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無	-	-	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減	-	3.5	0.60	-	3.5
2.1	材料使用量の削減	PCコンクリート、機械式接手、免震構造	4.0	0.10	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用	-	3.0	0.20	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材	-	3.0	0.10	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のディティールを採用、PS・天井内配管により設備との錯綜を回避	5.0	0.20	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避	-	3.3	0.20	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	-	3.0	0.30	-	
3.2	フロン・ハロンの回避	-	3.5	0.70	-	
1	消火剤	-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満かつGWP=50未満の断熱材を使用	4.0	0.50	-	
3	冷媒	-	3.0	0.50	-	
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.3
1	地球温暖化への配慮	LCCO2/参照値以下	4.1	0.33	-	4.1
2	地域環境への配慮	-	3.0	0.33	-	3.0
2.1	大気汚染防止	-	3.0	0.25	-	
2.2	温熱環境悪化の改善	-	3.0	0.50	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制	-	3.0	0.25	-	
1	雨水排水負荷低減	-	3.0	0.25	-	
2	汚水処理負荷抑制	-	3.0	0.25	-	
3	交通負荷抑制	-	3.0	0.25	-	
4	廃棄物処理負荷抑制	-	3.0	0.25	-	
3	周辺環境への配慮	-	3.0	0.33	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止	-	3.0	0.40	-	
1	騒音	-	3.0	1.00	-	
2	振動	-	-	-	-	
3	悪臭	-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制	-	3.0	0.40	-	
1	風害の抑制	-	3.0	0.70	-	
2	砂塵の抑制	-	-	-	-	
3	日照阻害の抑制	-	3.0	0.30	-	
3.3	光害の抑制	-	3.0	0.20	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	-	3.0	0.70	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-	3.0	0.30	-	